

ではじめる資産運用

職場つみたてNISA





















G 群馬銀行 × 三菱UFJアセットマネジメント

「将来に向けてできること、 今からコツコツはじめませんか?」

職場つみたてNISAで投資すると運用益が非課税に。 長期投資をはじめたい方にも。



お金に関する現実、いくつ

人生には様々なライフイベントがあり、 お金に関する現実に対応する必要があります。

現実① 思ったよりお金がかかる



出所:ブライダル総研、厚生労働省、住宅金融支援機構、文部科学省、日本学生支援機構、総務省の資料を基に三菱UFJアセットマネジメント作成 【結婚】ブライダル総研「ゼクシィ 結婚トレンド調査2022調べ」【住宅購入】住宅金融支援機構「2021年度フラット35利用者調査」【教育】文 部科学省「令和3年度子供の学習費調査」、日本学生支援機構「令和2年度学生生活調査」【医療費】厚生労働省「令和2年度 国民医療費の概況」 【65歳までの生活費】総務省「家計調査年報 2022年」(2人以上の世帯の生活費の45年間分) 【65歳からの生活費】総務省「家計調査年報 2022 年」(2人以上の世帯の生活費の20年間分) ※画像はイメージです。

現実② 年金だけじゃ足りない



出所:生命保険文化センター、総務省の資料を基に三菱UFJアセットマネジメント作成 【ゆとりある老後生活費】生命保険文化センター「令和4年度 生活保障に関する調査」、【収入】総務省「家計調査年報 2021年」(高齢夫婦 無職世帯(65歳以上の夫婦のみの無職世帯))

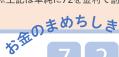
ご存じですか?

預貯金ではふえにくい



出所:日本銀行のデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成 ※金利は年率表記です。

※上記は単純に72を金利で割った数値であり、厳密には異なります。



の法則

72 ÷ 金利 = お金を2倍にふやすために必要な期間

覚えておくと便利な「72の法則」。金利から、複利でお金を 2倍にふやすために必要な期間を概算することができます。

お金の価値は減ることがある 現実(4)

身近な値上がり商品

モノの値段が上がるということは、同じモノに対して支払う金額が増えるということ であり、すなわち「お金の実質的な価値が目減りする」ということを意味します。

(上段:2013年1月⇒下段:2023年7月)



出所:総務省のデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成

※価格は、東京都区部小売価格を使用しています。

※第二次安倍内閣発足直後(2013年1月)を基準に物価上昇率を計算しています。

※画像はイメージです。

「資産運用って、なんかコワイ!」

「資産運用を始めてみよう」と思っても、ふと感じる漠然としたコワさ。 こんな不安が原因かも?

資産運用3つの不安?

資産運用を始めるには、 専門知識が 必要なんでしょう?

値動きが激しくて、 資産も減りやすいんですよね?







損をするのは 当たり前?



投資信託を活用してみませんか?

あなたの不安、こんなアンサーで少しは解消できるかもしれません。

資産運用3つのアンサー!

投資信託なら、

運用を専門家に お任せすることが可能に! _{資産によって} 値動き_は異なる







投資を実践することが大切!







運用はプロにお任せ

資産運用の方法は人それぞれですが、 「はじめの一歩」は投資信託からスタートしませんか?

投資信託 ってなに?

投資家

申込金



分配金・売却代金

販売会社(群馬銀行)

販売

申込金



運用会社 (委託者)

運用

運用の指図



分配金・売却代金

信託銀行 (受託者)

保管・管理

投資



運用成果

金融市場

投資信託ってなに?

投資信託とは、投資家から預かったお金をひとつの大きな資金としてまとめ、運用の専門家が株式や債券などに投資・運用する商品です。その運用成果が投資家それぞれの投資額に応じて分配されます。





投資信託のポイント

- 1. 少ない金額から購入できます
- 2. 株式や債券などに分散投資できます
- 3. 専門家により運用されます
- 4. 高い透明性があります

※上記は概要であり、すべてを網羅するものではありません。



値動きに注目

資産の種類によって値動きの特性は異なります。 自分にあった資産選びを考えてみましょう。

値動きの 違い

各資産のパフォーマンス推移 (期間:1999/12~2023/7、月次)



収益のブレの度合い

先進国株式 国内株式 先進国債券 国内債券

収益のブレの度合いは資産によって異なる

一般的に、債券は株式と比較して収益のブレの度 合いが小さくなる傾向があります。収益の変動に 慣れない方は債券投資からスタートするなど、自 分のリスク許容度にあった資産を選びましょう。



世所:Bloombergのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成 ※上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。国内債券=NOMURA-BPI総合、先進国債券=FTSE世界国債インデックス(除 〈日本〉、国内株式=東証株価指数(TOPIX) (配当込み) 、先進国株式=MSCI コクサイ インデックス(配当込み) 指数については【本資料で使用して いる指数について】をご覧ください。※上記は、円換算ペースです。※計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。※表示桁末清四捨五入。※各資 産は特性が異なるため、収益のブレの度合いだけで単純に比較できるものではありません。※収益のブレの度合いは1999/12~2023/7(月次)の騰落率を基に算出し た標準偏差を年率換算して算出。※上記は過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するもの ではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

できめちしき

収益のブレの度合い =



よく聞く言葉「リスク」は、収益のブレの度合いを意味します。 収益のブレの度合いが大きいほど、大きな損失を被る可能性がある反 面、高いリターンを期待できます。

※必ずしも常に高いリターンを獲得できるとは限りません。



資産で分散

どの資産にどのタイミングで投資すれば収益を獲得できるのか予測するのは難しいため、複数の資産に分散して投資する選択肢もあります。

各資産の年間リターンの推移(円換算ベース) (期間: 2007年~2022年、年次)

2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
先進国債券	国内債券	先進国株式	国内債券	国内債券	先進国株式	国内株式	先進国株式	国内株式 12.1%
4.6%	3.4%	36.6%	2.4%	1.9%	31.5%	54.4%	20.3%	
先進国株式	先進国債券	4資産	国内株式	先進国債券	国内株式 20.9%	先進国株式	先進国債券	4資産
3.9%	-15.5%	13.2%	1.0%	0.1%		53.7%	16.1%	1.8%
国内債券	4資産	国内株式7.6%	先進国株式	4資産	先進国債券	4資産	4資産	国内債券
2.7%	-26.4%		-2.9%	-6.1%	20.9%	33.2%	12.7%	1.1%
4資産 0.0%	国内株式-40.6%	先進国債券 7.3%	4資産 -3.0%	先進国株式 -9.5%	4資産 18.8%	先進国債券 22.6%	国内株式10.3%	先進国株式 -1.4%
国内株式-11.1%	先進国株式	国内債券	先進国債券	国内株式	国内債券	国内債券	国内債券	先進国債券
	-52.9%	1.4%	-12.6%	-17.0%	1.9%	2.0%	4.2%	-4.5%

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	期間平均
先進国株式	国内株式	国内債券	先進国株式	先進国株式	先進国株式	国内株式-2.5%	先進国株式
5.1%	22.2%	1.0%	27.2%	10.3%	37.6%		10.0%
国内債券	先進国株式	先進国債券	国内株式 18.1%	国内株式	4資産	国内債券	国内株式
3.0%	17.8%	-4.6%		7.4%	13.7%	-5.2%	5.0%
4資産	4資産	4資産	4資産	先進国債券	国内株式	4資産	4資産
1.4%	11.2%	-7.6%	13.1%	6.0%	12.7%	-5.3%	4.8%
国内株式 0.3%	先進国債券	先進国株式	先進国債券	4資産	先進国債券	先進国債券	先進国債券
	4.5%	-10.8%	5.5%	5.7%	4.5%	-6.6%	2.8%
先進国債券 -2.7%	国内債券 0.2%	国内株式-16.0%	国内債券 1.6%	国内債券-0.8%	国内債券 -0.1%	先進国株式 -6.8%	国内債券 1.3%

分散して投資すると、 ひとつの資産にのみ 投資する場合と比べて、 リターンの振れ幅が 小さい傾向にあるね!



出所:Bloombergのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成 ※上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。国内債券=NOMURA-BPI総合、先進国債券=FTSE世界国債インデックス(除く日本)、国内株式=東証株価指数(TOPIX)(配当込み)、先進国株式=MSCIコクサイインデックス(配当込み) 指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。※上記は、円換算ベースです。※4資産分散とは、日本債券・先進国債券・日本株式・先進国株式を1/4ずつ組み合わせたポートフォリオで、月次でリパランスしています。※上記は過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

時間で分散

コツコツと一定の金額で定期的に投資することで、日々の値動きに 慌てることなく投資を続けることができます。



(ご参考) 国内株式に毎月1万円ずつ20年間投資した場合 (期間: 2003/7~2023/7、月次)



出所:Bloombergのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成 ※上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。 ※国内株式=東証株価指数(TOPIX) (配当込み) 指数については 【本資料で使用している指数について】をご覧ください。 ※上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。 ※計測期間が異なる場合は、結果 も異なる点にご注意ください。 ※運用益は、四捨五入し、小数点以下を省略して記載しています。 ※上記は過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。



長期の視点を持つこと

短期と長期で、値動きの様子は必ずしも一致しません。 短期だけではなく、長期の視点でも見てみましょう。

半年弱で51%も下落した! やっぱり 投資は不安定なんだな。

先進国株式のパフォーマンス推移 (期間: 2008/6/30~2008/12/31、日次)





先進国株式のパフォーマンス推移 (期間:1999/12~2023/7、月次)

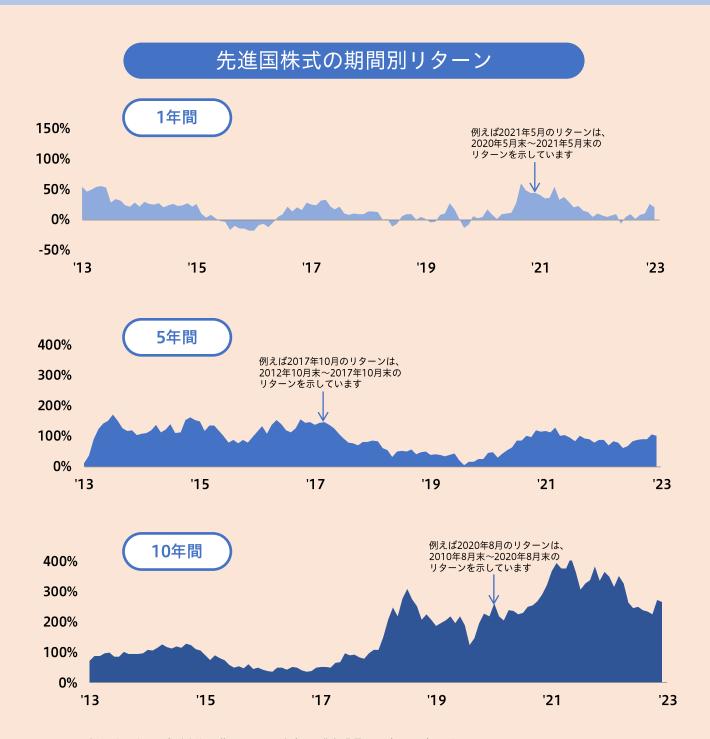




出所:Bloombergのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成

出所・Biodinteggy) ークを壁に二変の月がピットャインスクトド版 ※上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。先進国株式=MSCI コクサイ インデックス(配当込み) 指数については【本資料で使用 している指数について】をご覧ください。※上記は、円換算ベースです。※計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。※上記は過去の実績・状況または 作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

長く投資を続けることは「長期投資」とも言われます。参考として、過去の期間別リターンを見てみましょう。



出所:Bloombergのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成 期間:2013/7~2023/7、月次 ※上記は指数を使用しており、ファンドの運用実績を示すものではありません。 ※先進国株式=MSCI コクサイ インデックス(配当込み) 指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。※上記は、円換算ベースです。 ※計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。 ※上記は過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、 税金・手数料等を考慮しておりません。 まとめ

1 資産運用

資産運用を通じて お金に関する現実への対応力UP が必要かも 投資信託は選択肢のひとつ

2 分散投資

資産と時間を分散した投資を 行うことで、リスクを 軽減しながら投資する手も

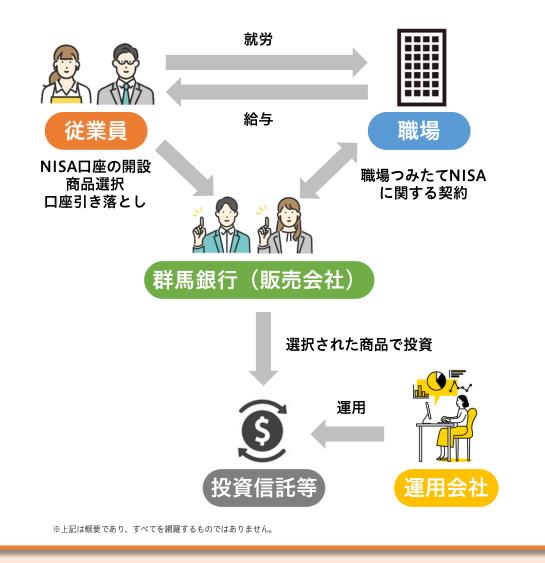
3 長期投資

長い目線で、投資を実践

職場つみたてNISA ってこんな制度

職場つみたてNISAってなに?

職場という身近な場を通じて、NISAを利用した資産形成ができるよう職場が従業員を支援する福利厚生の増進を図ることを目的とした制度です。



NISA制度には一般NISAとつみたてNISAがあるし、 他にも運用益が非課税になる制度として、 iDeCoもあるから迷うな… どの制度を活用すべきか…



NISAとiDeCoの概要

2023年までの現行NISA

	2023年まで	が現代NISA	•
	一般NISA	つみたてNISA	iDeCo
対象年齢	18歳以上	18歳以上	~65歳未満
年間非課税 投資枠	上限 120万円	上限 40万円	 自営業者等:81.6万円 企業年金等非加入、 専業主婦(夫)等:27.6万円 企業型DCのみ加入:24.0万円 公務員、企業年金等加入(企業型DCのみ加入を除く):14.4万円
非課税対象	上場株式・ 投資信託等* ^{2*3} への投資からの <mark>運用益</mark> * ⁵	一定の要件を 備えた 投資信託等* ^{2*4} への投資からの <mark>運用益</mark> * ⁵	拠出時 掛金は全額所得控除 運用時 預貯金、保険商品、投資信託等*2への投資からの運用益*5 受取時 受取金は退職所得控除または公的年金等控除が受けられる
非課税保有 期間	最長5年間	最長20年間	最後の給付を受取るまでの <mark>全期間</mark> * ⁶
買付方法	一括、積立	積立のみ	積立のみ
払出し制限	なし	なし	<mark>60歳</mark> まで払出し制限あり
口座管理手 数料	なし	なし	あり* ⁷

出所:金融庁開示資料等を基に三菱UFIアセットマネジメント作成

- **1 非課税期間満了時に新たな非課税投資枠へ移管(ロールオーバー)する場合は上限は適用されません。
 **2 投資対象商品は金融機関(運営管理機関)毎に異なります。
 **3 上場株式、投資信託等とは、上場株式、公募株式投資信託、上場投資信託(ETF)、不動産投資信託 *3 上場株式・投資信託等とは、上場株式、公募株式投資信託、上場投資信託(ETF)、不動産投資信託(J-REIT)等を指します。 *4 一定の要件を備えた投資信託等とは、長期の積立・分散投資に適した一定の公募株式投資信託、上場株式投資信託(ETF)のうち金融庁に届出された
- ものを指します。
- *5 運用益とは投資信託等の譲渡益、配当等を指します。iDeCoにおいては預貯金等の利息等も含まれます。
- *6 運用は最長70歳までとなります。
- *7 口座管理手数料は金融機関(運営管理機関)によって異なります。口座管理手数料以外に国民年金基金連合会への加入手数料等その他の費用もかかります。詳しくは、お取扱い金融機関にお問い合わせください。
 ※投資開始可能期間は一般NISAは2023年まで、つみたてNISAは2037年までとなります。 ※つみたてNISAは2037年までの制度とされていますので、投

※つみたてNISAは2037年までの制度とされていますので、投 ※投資開始可能期間は一般NISAは2023年まで、つみたてNISAは2037年までをかます。 ※つみたてNISAは2037年までの制度とされていますので、投資信託等の購入(積立)を行うことができるのは2037年までですが、購入した年から20年間は非課税で保有できます。 ※一般NISAとはかたてNISAは同一年では併用できず、どちらか一方を選択。また年単位で金融機関の変更が可能です。※IDeCoおよびNISAは販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方が対象となります。また、投資可能商品は金融機関毎に異なります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。※iDeCoおよびNISAは口座で買い付けた有価証券を売却した際に譲渡損失が生じても、他の特定口座や一般口座での譲渡益と損益通算をすることや、繰越控除をすることはできません。※上記はNISAとIDeCoの概要を表示したものであり、全ての情報を網羅したものではありません。また、上記の説明は制度に基づく一般的なものであり、金融機関ごとに異なる対応となる場合があります。また、作成時点における法令等を基に作成しており将来予告なく変更されることがあります。



上記NISA制度の内容は2023年までのものになります。 2024年1月新しいNISA制度が始まります!

新制度で 何が 変わる?

新しいNISAはよりシンプルに、より使いやすく

2024年1月から始まる新しいNISA制度では、現行のつみたてNISAと一般 NISAが一本化されるなどシンプルな制度になるとともに、非課税保有期間 の無期限化、投資枠の拡充、一括投資とつみたて投資の併用可などより使い やすい制度となる予定です。

主なNISA制度の変更内容

項目		2024年1月スタート (現行NISA	〜予定の新しいNISA ^{の一本化へ)}	2023年までの現行NISA		
		つみたて投資枠	成長投資枠	つみたてNISA	一般NISA	
非課税保有期間		無其	明限	最長20年	最長5年	
□座開設期間		恒	久	2018年~2023年	2014年~2023年	
年間非課税投資枠		上限120万円	上限240万円	上限40万円	上限120万円	
+10升	球沉汉其件	合計上限	360万円	-	-	
併用の可否		可能		不可		
投資可能商品	①長期・積立・ 分散投資に適した 一定の投資信託	(2023年までのつみた) てNISA対象商品と同様)	(金融庁の基準を満たした投資信託に限定)		
	②上場株式及び ①以外の 投資信託等	_	○ (整理・監理銘柄、信託期間20年未満、毎月分配型及びデリバティブ取引を用いた一定の投資信託等は除外)	-	0	
買付方法		積立のみ	指定なし	積立のみ	指定なし	
非課税保有限度額 (総枠)		計1,800万円 (内数として、成長投資枠は 1,200万円まで)		最大800万円 (年間40万円×20年) ※上記は制度改正前までの金額です。	最大600万円 (年間120万円×5年)	
払い出し制限		な	U	なし		
対象年齢		18歳以上		18歳以上		
2023年までの現行制度との関係		2023年末までに現行の一月 NISA制度において投資した 枠で、現行制度における非 度からのロールオーバーは	:商品は、新しい制度の外 課税措置を適用 ※現行制	-		

出所:金融庁開示資料、各種報道等を基に三菱UFJアセットマネジメント作成
※「令和5年度税制改正大綱」等において示された、2024年1月以降に抜本的拡充・恒久化される予定のNISA制度のことを新しいNISAと呼んでいます。
※新しいNISAは販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方が対象となります。また、投資可能商品は金融機関毎に異なります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。※NISA口座で買い付けた有価証券を売却した際に譲渡損失が生じても、他の特定口座や一般口座での譲渡益と損益通算をすることや、繰越控除をすることはできません。※上記は新しいNISAの概要を表示したものであり、全ての情報を網羅したものではありません。また、上記の説明は制度に基づく一般的なものであり、金融機関ごとに異なる対応となる場合があります。また、作成時点における法令等を基に作成しており将来予告なく変更されることがあります。※現行NISAには他にジュニアNISAがありますが、つみたてNISAや現行NISAと同じく2023年をもって新規の買い付けができなくなります。

MEMO

群馬銀行からのお知らせ

- ■群馬銀行の職場つみたてNISAの対象となる投資信託に関する主な留意点について
- ・投資信託は預金商品ではなく、元本および分配金の保証はありません。
- ・投資信託の基準価額は、組入れ有価証券等(株式・債券等)の値動きにより変動する(外貨建資産は為替変動リスクもあります)ため、お受取金額が投資元本を割込む(損失が生じる)リスクがあります。これらのリスクはお客さまご自身が負担することとなります。
- ・ご購入時等の各種手数料について
- 購入時手数料(お申込手数料)はかかりません。運用管理費用(信託報酬)が純資産総額に対し最大年0.38%程度、およびその他費用がかかります。
- ※その他費用は運用状況等により変動するため、その総額および上限額等を示すことができません。詳細は各商品の目論 見書等でご確認ください。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・当行が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度は適用されません。
- ・お申込みにあたっては、契約締結前交付書面(目論見書および目論見書補完書面)等を十分お読みいただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ■2023年および2024年以降のNISA制度の主な留意点について
- (1) 共通事項(2023年のNISA制度と2024年以降のNISA制度の共通点)
- ・NISAとは、個人投資家のための税制優遇制度で、NISA口座(非課税口座)を利用し、毎年一定金額の範囲内で購入した 上場株式および株式投資信託の譲渡所得、配当所得が非課税となります。
- ・群馬銀行では、本制度の対象となる商品のうち、株式投資信託を取り扱っています。
- ・NISA口座は、原則、すべての金融機関を通じ、1人1口座のみ開設できます(金融機関を変更した場合を除く)。
- ・一定の手続きのもとで金融機関の変更が可能です。ただし、金融機関の変更手続きを行い、複数の金融機関でNISA口座を開設した場合でも、各年において1つのNISA口座でしか、上場株式等を購入することができません。また、NISA口座内の上場株式等を変更後の金融機関に移管することもできません。なお、金融機関を変更しようとする年分の非課税枠を利用していた場合、その年分について金融機関を変更することはできません。
- ・「非課税口座開設届出書」のご提出後、群馬銀行はNISA口座を開設し、税務署に対してNISA口座の二重開設がないことを確認いたします。所轄税務署より、二重口座として「非承認」の通知を受けたときは、法令に基づき、その開設の時に 遡ってNISA口座を開設しなかったこととさせていただきます。
- ・他の口座との損益通算はできません。また、非課税口座内で譲渡損が発生したとしても繰越控除することはできません。
- ・株式投資信託の分配金のうち、元本払戻金(特別分配金)は非課税であるため、本制度のメリットは受けられません。

(2) 2023年までの一般NISA、つみたてNISAについて

A. 一般NISA、つみたてNISAの共通事項

- ・選択したNISA口座によりそれぞれ年間投資枠(一般NISA 120万円、つみたてNISA 40万円)が設定されています。
- ・非課税口座内で保有している上場株式等を一度売却すると、売却部分の非課税投資枠は再利用できません。
- ・各年の非課税口座の枠は、その年にしか使うことができず、未使用分を翌年以降に繰り越すことはできません。
- ・2024年以降、一般NISA口座、つみたてNISA口座での買付けを行うことはできません。また、新しいNISA口座に移管することはできません。
- ・2023年末時点で利用可能な一般NISA口座、つみたてNISA口座を開設している場合、2024年にNISA口座を開設している 金融機関等に新しいNISA口座が自動開設されます。
- B. つみたてNISA特有の事項について
- ・つみたてNISAと一般NISAは選択制であり、併用はできません。
- ・つみたてNISAに係る積立契約の締結が必要であり、同契約に基づき定期かつ継続的な方法による買付を行います。
- (3) 2024年以降の新しいNISA制度について
- ・2024年以降のNISA制度では、年間投資枠(つみたて投資枠120万円/成長投資枠240万円)と非課税保有限度額(成長投資枠・つみたて投資枠合わせて1800万円/うち成長投資枠1200万円)が設定されます。
- ・非課税口座内で保有している上場株式等を売却すると、売却部分の非課税保有限度額が減少しますが、その翌年以降の年 間投資枠の範囲内で再利用することが可能です。
- ・2024年以降のNISA制度では、つみたて投資枠の投資対象商品はつみたてNISAと同じですが、成長投資枠の投資対象商品は、整理・監理銘柄に該当する上場株式、信託期間20年未満又はデリバティブ取引を用いた一定の投資信託等もしくは毎月分配型の投資信託等が除外されたものとなります。

ご留意事項等

【投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格 の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの<u>運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。</u> したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことが <u>あります。</u>

投資信託は預貯金と異なります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異な ることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をよくご 覧ください。

◎投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

■購入時(ファンドによっては換金時)に直接ご負担いただく費用

購入時(換金時)手数料…上限3.30%(税込

- ※一部のファンドについては、購入時(換金時)手数料額(上限38,500円(税込))を定めているものがあります。
- ■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額・・・ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができま せん。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬)…<u>上限年率3.41%(稅込)</u>

(有価証券の貸付の指図を行った場合)

有価証券の貸付の指図を行った場合には品貸料がファンドの収益として計上されます。その収益の一部を委託会社と受託会社が受け取る場 合があります。この場合、ファンドの品貸料およびマザーファンドの品貸料のうちファンドに属するとみなした額の上限 55%(税込)の額 が上記の運用管理費用(信託報酬)に追加されます。

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他の費用・手数料・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完 書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJアセットマネジ メントが運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係る リスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論 見書補完書面をご覧ください。

本資料で使用している指数について

本資料中の指数等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、発行者および許諾者が指数等の正確性、 完全性を保証するものではありません。

各指数等に関する免責事項等については、委託会社のホームページ(https://www.am.mufg.jp/other/disclaimer.html)を合わせてご確認 ください。

本資料に関してご留意いただきたい事項

- ■本資料は、職場積立NISAについてご理解いただくために三菱UF|アセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく 開示資料ではありません。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。
- ■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関で ご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- ■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- ■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- ■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- ■投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断 ください。
- ■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご留意ください。



群馬銀行

商号等 株式会社 群馬銀行

登録金融機関 関東財務局長(登金)第46号 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

■ 本資料の作成は

三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号 加入協会:一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

群馬銀行 店舗のご案内

資産運用・おカネの悩みに関する相談は、お近くの群馬銀行店舗もしくは、休日相談が可能な個人相談プラザにご相談ください。

平日15時以降、土日も営業中!

個人相談プラザ 前 橋

資産運用、保険、相続等のご相談… 027-212-8623

ローンのご相談…………… 027-265-6811





〒379-2141 前橋市韓光路町770(前橋みたみモール内)

個人相談プラザ 高 崎

資産運用、保険、相続等のご相談… 027-365-3888

ローンのご相談……………… 027-365-2666





〒370-0006 高崎市問屋町1丁目5-10(ヨシダBLDG.2階)

個人相談プラザ 伊勢崎

資産運用、保険、相続等のご相談… 0270-25-9111

ローンのご相談……………… 0270-25-9311





〒372-0801 伊勢崎市宮子町3421-9(ベイシア西部モール内)

個人相談プラザ EAST

資産運用、保険、相続等のご相談… 0276-60-4338

ローンのご相談……………… 0276-60-4337





〒370-0591 邑楽郡大泉町いずみ2-2-1(大泉支店2階)

営業時間のご案内・

資産運用、保険、相続等のご相談

平日(水曜日を除く)・・・・・10:30~18:00 土・日・祝日・振替休日・・・10:00~17:00

※水曜日定休(祝日の場合も含む)、 5/3~5/5、12/31~1/3は休業。

ローンのご相談

平日(水曜日を除く)・・・・・・9:00~16:00 土・日・振替休日・・・・・10:00~16:00

※水曜日、祝日、前後の日が祝日である日、 12/31~1/3は休業。

相談の ご予約は こちら▶



群馬銀行 個人相談プラザ

検索

群馬銀行 アプリのご案内



<証券口座※とNISA口座をお持ちでない方は> **「ぐんぎん手続きアプリ」**でかんたん申し込み!

ぐんぎん手続きアプリなら、ご来店不要で口座開設をお申込みいただけます。 運転免許証等の本人確認書類、マイナンバー記載の確認書類とご本人さまの 容貌をカメラで撮影し、必要事項を入力するだけでかんたん申込み!すでに 普通預金口座をお持ちでインターネットバンキングをご契約の方は、証券口座 は最短3営業日、NISA口座は3週間程で開設できます。



STEP1

ぐんぎん手続き アプリを ダウンロード!



本人・番号確認書類 と容貌の撮影

STEP3

本人情報・ 口座情報入力

STEP4

申し込み完了









- ※証券口座とは、投資信託・公共債のお取引を行う口座のことです。NISA口座の開設時には同時にお申し込みが必要となります。
- ・普通預金口座またはインターネットバンキングをお持ちでない方は、証券口座・NISA口座のお申込み時に、同時にこれらのお申込みが必要となります。 ・その場合、入力された住所宛てに申込書類を送付するため、記入・押印のうえ、返送してください。書類審査後、口座開設等のお手続きを行います。
- ・お申込み時の混雑状況や本人確認方法、書類の配送状況により、お時間がかかる場合があります。

<証券口座とNISA口座の開設が完了した方は>

「ぐんぎんアプリ」

NISAを利用した投資信託の購入は「ぐんぎんアプリ」でお手続き可能です。 つみたてNISA口座を利用した「ぐんぎん積立投信」の申込、金額変更も来店 不要でお申込みいただけます。なお、ぐんぎんアプリで投資信託を10万円 以上(一取引あたり、購入時手数料(お申込手数料)・消費税相当額を含む) ご購入いただいたお取引(募集・購入取引)については、購入時手数料が 20%キャッシュバックとなります。



STEP1

ぐんぎんアプリを ダウンロード!

STEP2

ホーム画面から 「投資信託」をタップ

> ~ 投資信託

-⊚:

STEP3

「新規積立」を タップ



STEP4

「お客様カード」の アンケートを回答し、 商品選択へ





※上記は積立投信の場合です。

平日夕方、土日に相談したい場合は

個人相談プラザのご案内は ページ裏面へ

